会　　報

2019～2020　ＲＩ第2720地区

人吉ロータリークラブ
The Hitoyoshi Rotary

通 算 ３０５９ 回
2020年6月19日
第 ３０ 回 例 会

ロータリーは世界をつなぐ

2019-2020年度　ＲＩ会長
マーク・ダニエル・マローニー

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎㉒2171　例会場　事務局　清流山水花 あゆの里内 ☎㉔6665 ㉔6505

人吉ロータリークラブ ホームページ　フェイスブックページ　[E-mail] hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

2019～2020年度 人吉ロータリークラブテーマ
「人をつなぎ　新時代へつなぐ」

本日の進行

点　鐘	会務報告
国歌斉唱	ゴルフ表彰
ロータリーソング斉唱	R友5.6月号紹介
来訪者紹介	臨時総会
会長の時間	地域発展外部卓話
幹事報告	寄付カード
出席率報告	点　鐘

例会場　肥後銀行人吉支店３階

点　　鐘　　水野虎彦 会長

歌　　唱　　ｿﾝｸﾞﾘｰﾀﾞｰ 井手富浩 委員

国 歌　「君が代」
ＲＳ　「奉仕の理想」

司会・進行　ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ　北 昌二郎委員長

来訪者紹介　　水野虎彦 会長

人吉しごとサポートセンター
センター長　松山真一 様

大分中央ＲＣ　　田原和己 様

会長の時間

会長　水野虎彦

ご来訪のお客様をご紹介申し上げます。人吉しごとサポートセンター“ヒットビズ”センター長、松山真一様です。再度のご来訪と卓話をお願いしお聞き届け頂きました。心より感謝申し上げます。

大分中央ＲＣ、田原和己様です。田原さんと私とは昔ＲＡＣの同期であります。ＲＡＣ卒業後に中津平成ＲＣ、ロータリーＥクラブ・サンライズ・オブ・ジャパン会長を経て、現在は岡村ＰＧの引きがあって大分中央ＲＣに籍を置いていらっしゃいます。この時期に県堺をまたいでの有難迷惑なご来訪感謝申し上げます。

まずは皆様本日の例会もご出席に感謝申し上げます。

さて昨今、ＲＩと地区よりウェブ例会やＥクラブが奨励されております。中止となった国際大会はバーチャル国際大会、地区研修協議会もウェブ上で開催されることは先週も申し上げたとおりです。

世の中はウェブ会議とかテレワークとか、今後在宅でも仕事の運営上は差支えなしという会社が増えてくるでしょう。会社や仕事の運営上何も問題が無ければ事務所は縮小出来て経費も節約になり結構なことであります。先週の例会での春木会員によります新会員卓話。お話の中で春木会員がこう仰いました。

「遭いまみえる事の喜び」。コロナ禍で皆様と会えなかったことで春木会員の言葉が印象深く心に沁みました。春木会員の言葉を借りて申せば“遭いまみえる”手段が急激に変化しているということかもしれません。その時代の変化に今私自身も戸惑っております。時代に追従するのにエネルギーが要ります。パソコンとかウェブとかＮＥＴとかに拒否反応が出る。「おどまそぎゃんたしきらん」という方もいらっしゃるのではないでしょうか。もし上手く時代についていくことが出来たとして、“遭いまみえる”手段がウェブだけだとしたら「味気ないな」と感じてしまうのは少数派なのでしょうか。

ロータリーの起源は１９０５年、ポール・ハリスが相互扶助を志にシカゴＲＣを作ったことは皆さんご存知の通りです。しかし古来より日本にはそういった社会がございました。“社会”とは“社（やしろ）”で“会う”と書きます。昔の人々は階級性別に関係なく“社”へ集いました。相互扶助も生まれました。社に集い知識や情報を伝えあい、相手を思いやる心や倫理を育み、ときには博打をしたりしました。古来の日本の良さが“社”だったんだなと思いました。また、“会える社”と書いて“会社”とも良く言ったものだなと思います。日本語は字や単語の成り立ちに意味が有って奥深いと感じます。

話を元に戻します。“社”を寺社仏閣と定義するならば、そこは地域で生活する村人の中心地であり、豊

作を共に喜び、天に感謝し、災いを払い、そして何より心の拠り所でありました。経営者は孤独です。だからこそ、この例会という社だけはやっぱり皆さんと直接遭いまみえたい。例会前後の雑談も決して無意味ではないと思います。ウェブ例会では寂しい。なぜ寂しいと感じてしまうのか。例会の在り方、Ｅクラブやウェブ例会を否定するつもりはございません。上手くお伝えすることが出来ません。この気持ちご理解頂けないかもしれません。皆さんはどうお感じになるでしょうか。　機会がございましたらお聞かせ頂きたいと存じます。

最後に６月は雨続きの毎日でございます。増水した川には近寄ると大変危険です。また、人吉にはこの時期の危険個所が多く存在します。春木会員のお宅から華の荘のある国道へ抜ける道、いつもあの道が今にも崩れそうだなと通るたびに思います。この長雨でいつ災害が起こってもおかしくありません。出来るだけ幹線道路を通行して危険個所を避け、ご安全にお過ごし頂きますようお願い申し上げ会長の時間と致します。

幹事報告

幹事　青木一幸

〈連絡事項〉

・各クラブの例会変更・取止め等お知らせを後方テーブルに置いていますのでご覧ください。
・夫人の集い開催（ﾋﾟｱﾉと歌の会）
　6/25　18時30分～あゆの里
・人吉RC奨学金給付式のお知らせ
　球磨工業高校 6/19 16時～
　人吉高校 6/26 12時30分～

出席率報告

委員長　増田隆二

会員数	54名	本日の出席率	
出席免除	2名	69.23%	
欠席者数	16名	6 / 5 例会	75.47%
出席者数	36名	補填数	0名
免除会員出席者数	0名	修正出席率	75.47%

＊届け出欠席　後藤・寶代・堀川・丸尾・宮原・村田
内藤・中村・尾上・武末・戸高・友永・堤正・漆野・岡・外山
＊出席免除会員　(b) 愛甲　伊久美

会務報告

【次年度】　会長エレクト　葉山稔洋
明後日6/21(日)オンライン地区研修協議会について参加確認・説明

【人吉ＲＡＣ】　第35回RA研修会実行委員長　杉田朱里
第35回RA研修会「オンライン卒業式」ご案内

【ゴルフ愛好会】　運営委員　新堀純子
６月１４日　球磨カントリー倶楽部
第１０戦 表彰　**優勝 岩井和彦会員**

【雑誌委員会】
ロータリーの友５月号６月合併号紹介
片岡啓一会員

数か月ぶりの「友」の紹介になります。
１０分間の時間をいただきましたので、時間内でご紹介をしたいと思います。
まず、横組みの表紙を見ていただくと、５/６と表示があります。５．６月号の意味ですが、このコロナ騒ぎのおかげで、編集会議も印刷もできなかったのでは？と思われます。その分、少々厚めになってるようです。

横組みの９ページからは「新型コロナウイルス感染症対応・ロータリーの適応性が試されるとき」と題して特集が組まれております。このコロナウイルス感染症の騒ぎがいつまで続くか分からない状況です。コロナ感染騒ぎがある程度収束しても、その後この影響がまだ数年は続くような気がします。例を挙げますと、在宅勤務のテレワーク、失業者の増加、消費の減少、企業の地方分散、等々。その他にも、大都市の人口の減少、企業や大学の地方分散、イベントや集会、研修などの縮小などロータリーの運営にも関連する事柄もあるようで、心配です。

そして２番目の特集はローターアクトに関する「青少年奉仕月間」についてです。今回の規定審議会の改正により、「ローターアクトの国際ロータリーに加盟」「ローターアクトの会員年齢の上限を撤廃」「国際ロータリーへの人頭分担金の支払い」が決定し、ローターアクトを今後どう運営して行くのか、どう変化していくのか分からない状況です。

そして３番目の特集は、「海洋プラスチック問題」です。世界では、毎年８８０万トンのプラスチックが海洋に投棄されています。２０５０年までにこの状況を変えなければ、私たちの海には魚よりもプラスチックのほうが多くなると警鐘されています。中でもマイクロプラスチックが引き起こす環境問題は決して小さくありません。その大きさは５ｍｍ以下と微小なため、回収が難しく、解決が困難な問題であると言えます。これは海洋生物の破壊です。その正体は、魚類、甲殻類、貝類やカモメなどの鳥類、アザラシなどの海洋哺乳類が海水に混ざったマイクロプラスチックを誤飲してしまうこと。それは消化に適しないため、消化不全や胃潰瘍などを引き起こし、多くの動物を死に至らしめるのです。このような公害問題に取り組んでいるロータリークラブもたくさんあります。しかしその他の団体では、「ＳＤＧｓ・エスデイージーズ」の活動の中で、環境問題にも取り組み、海洋プラスチックごみ問題もテーマとして取り組んでおります。この「ＳＤＧｓ」は、５年前の国連のサミットで採択され、２０３０年までの開発指標として採択された目標です。このＳＤＧｓで、熊本県内３名認定を受けている公認ファシリテーターとしてＳＤＧｓに関する活動を行っているのは、「つばめタクシー専務取締役」の北貴之さん、北会員の息子さんです。
是非、今後のご活躍を期待しております。
縦組みの方も、各地のロータリークラブの活動が記載されています。是非ご購読をお願いしまして、友の紹介を終わります。

【臨時総会】　　議長　　水野虎彦会長
2019年規定審議会においての定款・細則改正による人吉ロータリークラブ細則第1条～第18条について

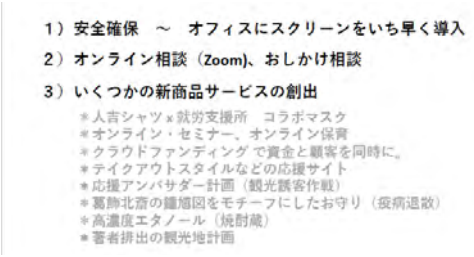
　賛成投票を行う前に皆様に今回の改正案について少々解説を申し上げます。
　2019年規定審議会において標準定款と推奨細則が採択され、すべてのクラブが標準定款に従うこととなりました。定款では、今回から広範囲の部分、会合の方法や回数、会員資格、出席規定などで定款に従わない規定を細則で定められるよう緩和されております。それを受けて推奨細則を基本として、今までの人吉ロータリークラブ細則に記された各項を肉付けし、その上で我がクラブの将来を見越した改正項目を盛り込んだものが皆さんにお届けした改正案でございます。
要点は７つです。
①【２Ｐ　第4条　第2節】
今までは副会長は会長エレクトのことでしたが、直前会長が副会長となります。これは実は多くのクラブが直前会長＝副会長としております。会長ノミニーはＰＥＴＳをお受けになって初めて会長就任の資格が与えられます。ですからそれまでは会長の代理資格も有しません。しかしノミニーとかエレクトには変わりありませんので呼び方だけかと思います。
②【２Ｐ　第5条　第1節】
年次総会の開催は12月31日まで。今までは慣例として12月第1例会日と細則で明記されておりましたが、この部分を削除した形です。これにより年次総会は今まで通り第1例会でも良いし12月末までででも開催出来ることになります。
③【２Ｐ　第5条　第4節】
クラブが支援する団体や行政の会合に出席した会員はその年度内の出席補填とします。たとえば青少年奉仕委員長が青少年育成市民会議の会合へ出席した場合など、メーキャップにしましょうということです。ちなみに今までの定款の出席規定では例会の前後14日間というものが新たな定款では年度内と改定されましたので議論の余地はないとも思いますが、この部分も従わない規定で細則に定めることができます。ですから、今まで通り14日前後でも良いし年度内でもクラブが決めればよろしい。であるならば、我がクラブでは年度内にしましょう。ということです。
④【２Ｐ　第6条　第1節】入会金の取り扱いを自由に決めることが出来るようになりました。入会金について、今までは30,000円でした。我がクラブ理事会では入会時の手続きに関して多少の費用も発生することから10,000円程度が妥当ではないかとの結論に至りました。
⑤【４Ｐ　第8条　第4節】
会員選考委員会と職業分類委員会の２つの委員会を統合し１つにまとめます。今年度からこのようにしておりますが、細則を後でそれに合わせた形となってしまいました。どうかご了承下さい。
⑥【８Ｐ　第11条　第5節】
年次会合において前年度の収支と現年度の中間財務報告をする。これは最初、年次総会において現年度の中間財務を報告しなければいけないという解釈しました。事実新たな定款の第7条第2節（a）には、年次総会でやりなさいと明記されております。
しかし半期の決算は12月締めてみないと報告が出来ません。それを12月にやりなさいとは矛盾が生じます。一方、推奨細則には年次総会（第5条第1節）とは別にこの年次会合という言葉が新たに出てきました。つまり、今までは前年度の決算報告を８月あたりで行い、今年度の半期決算報告は２月あたりに行っておりましたものが、前年度の決算報告とその年度の半期決算報告を同じ日に年次会合としてやって良いのか。悩ましいところであり、是非次年度のガバナー公式訪問で硯川ガバナーにお尋ねしたいと思います。
⑦【９Ｐ　第15条】
細則変更の手順について。推奨細則はこのとおりになっておりここに議論の余地はありません。今年度までは賛成投票の10日前までに予告を郵送ということでした。これが次年度より21日前までに予告しなければならない。一方予告の方法は“郵送”という言葉が消え、緩和されております。本日は臨時総会とプログラムにありますが、そもそも臨時総会という文言は定款細則両方とも存在しませんので我がクラブの俗称であり、地区や他クラブでは通用しないかもしれません。現時点での細則では賛成投票となっております。そして推奨細則では賛成投票という文言も消えました。

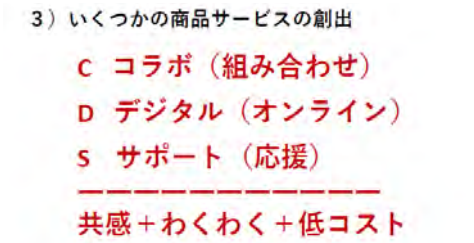
　以上、長々と解説申し上げました。細則変更案につきまして、人吉ロータリークラブ細則第１４条により、会員数56名出席者数42名定足数の３分の２を満たしており成立致します。皆様に郵送後10日間が経ちましたので本例会賛成投票としてお諮り致します。この件に関し、何かご質問はありませんでしょうか。ご異議がないようでしたら拍手でご承認頂けますようお願い申し上げます。
　（全会員一致の拍手）
以上で臨時総会を終了します。

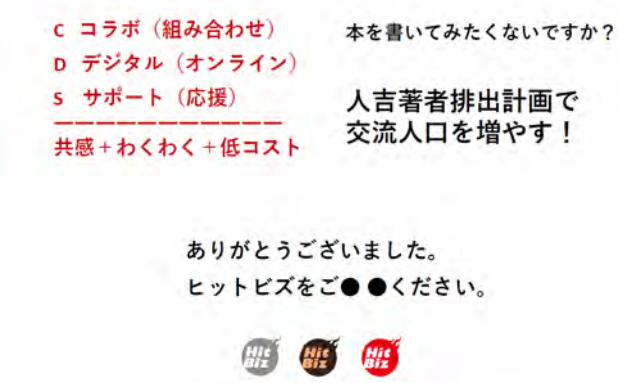
【地域発展委員会　外部卓話】

□卓話者の紹介　　地域発展委員長　石蔵尚之
松山真一（まつやま・しんいち）氏
「岐阜県出身。名古屋大学大学院工学研究科卒。日本航空、ジェットスター・ジャパン、ＪＡＬインフォテックといった航空業界で活躍。東京芸術大学や桜美林大学の客員教授として社会事業マネジメントやＩＣＴ（情報通信技術）などに関する講義も受け持つ。趣味はテニス、読書」
　昨年２月、職業奉仕卓話でお越しいただき１年５カ月ぶり２回目の卓話となります。コロナ禍の中、本日は「Withコロナ時代のビジネス」と題してお話していただきます。

人吉しごとサポートセンター
（通称ヒットビズ）
センター長　松山真一 様







【寄付カード】

〈ニコニコ箱委員会〉

- **有村会員**　長い間休館して御迷惑をお掛けしました。
- **岩井会員**　何とか取切戦の権利を得ることが出来ました。ありがとうございます。
- **石蔵会員**　松山様、本日は卓話ありがとうございました。コロナ時代下、これからも明るいアイデアで人吉を元気づけて下さい。
- **水野会長**　〇松山様、卓話ありがとうございました。本、書いてみたいです！〇田原君のご来訪ありがとうございます。田原君が会長になったら必ずMUに行きますね。

〈R財委員会〉

- **中川会員**　大分中央ＲＣ田原さんの例会訪問ありがとうございました。松山様、地域発展卓話ありがとうございました。

点　鐘　　水野虎彦　会長